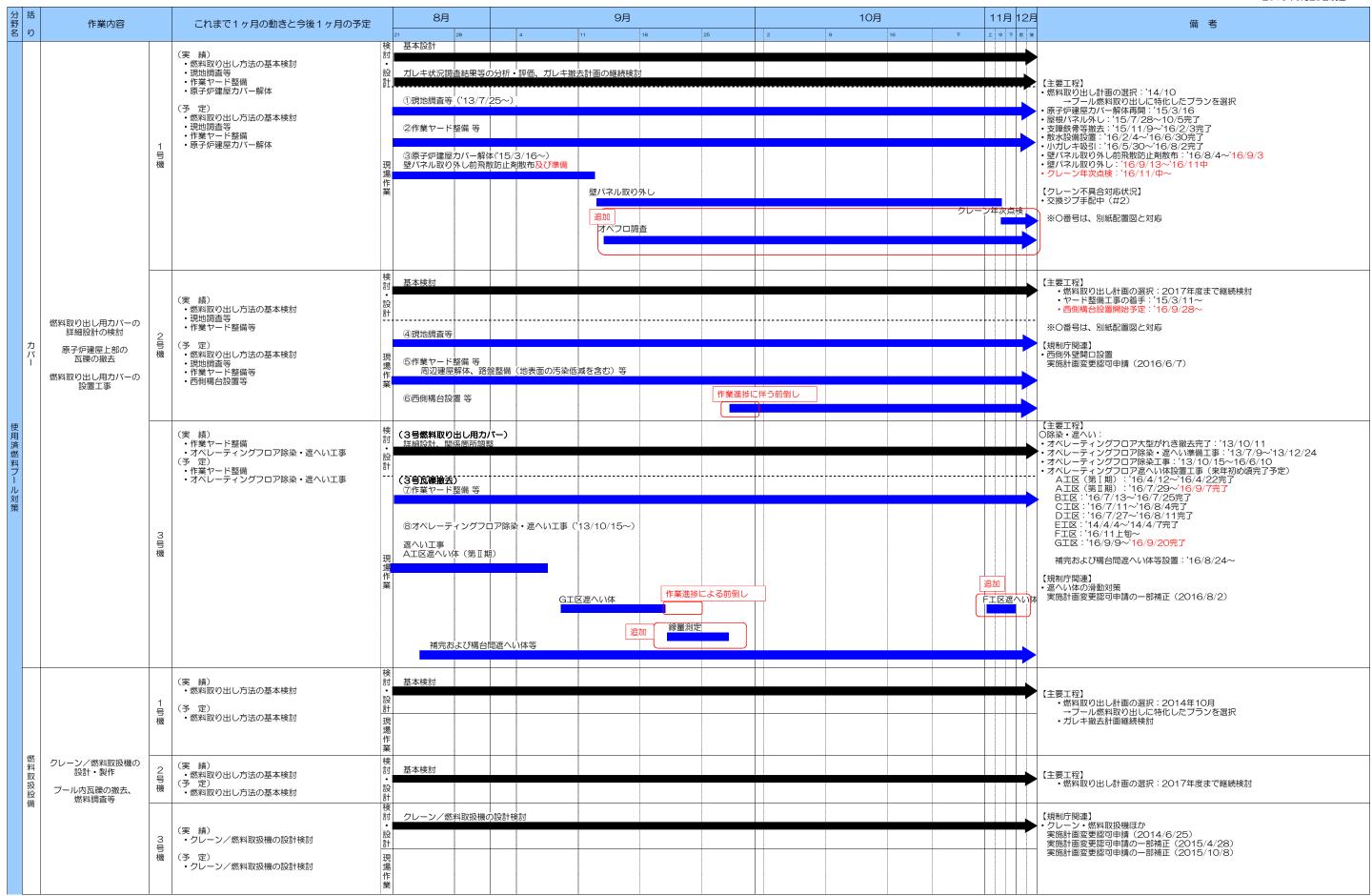
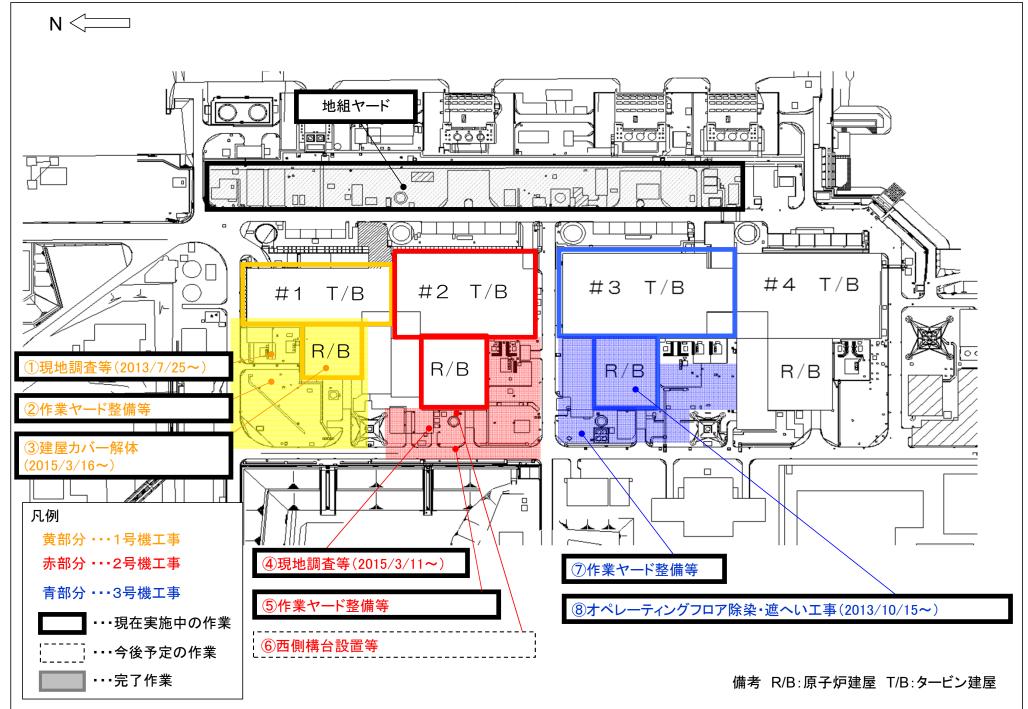
使用済燃料プール対策 スケジュール



使用済燃料プール対策 スケジュール

			2016年9月29日班		
作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	8月	9月 4 11 18 25	10月 11月 12月 2 9 16 下 上中下 m **	l
構内用輸送容器の製造	(実 績) ・構内用輸送容器製造中 (予 定) ・構内用輸送容器製造中	H		(2017年下期頃完成予定)	
キ 製ヤ 造ス ク 輸送貯蔵兼用キャスク・ 乾式貯蔵キャスクの製造	(実 績) ・ 乾式キャスク製造中 (予 定) ・ 乾式キャスク製造中	29基目 30基目 31基目 32基目 33基目 34基目 35基目 36基目		(2017年1月頃完成予定) (2017年2月頃完成予定) (2017年3月頃完成予定) (2017年4月頃完成予定) (2017年6月頃完成予定) (2017年7月頃完成予定) (2017年7月頃完成予定)	・28基目までは使用済燃料乾式キャスク仮保管設備に設置済み
共 用 共用ブール燃料取り出し ブ 既設乾式貯蔵キャスク点検 ル	(実 績) (予 定) (予 定)			(2017年11月頃完成予定)	
仮キ 保ヤ 管ス 乾式キャスク仮保管設備の設置 競ク	(実績) (予定) (予定)	け、戊十 1			
研究 使用済燃料ブールから取り出した 開 燃料集合体の長期健全性評価	(実 績) ・燃料集合体の長期健全性評価技術開発 (予 定) ・燃料集合体の長期健全性評価技術開発				

1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



福島第一原子力発電所 1号機 建屋力バー解体工事の進捗状況について

2016年9月29日



東京電力ホールディングス株式会社



- 建屋カバー解体工事は、5月30日より、小ガレキ吸引作業を開始し、8月2日に小ガレキ吸引作業が完了
- 8月4日より、壁パネル取り外し前の飛散防止剤散布を開始し、9月3日に壁パネル取り外し前の飛散防止剤散布が完了
- 9月13日より、全18枚の内1枚目の壁パネル取り外し作業を開始し、現時点で4枚目(9月26日)の壁パネル取り外しまで完了
- その間、作業に伴うダストモニタ・モニタリングポストに有意な変動、警報発報 はなし



壁パネル吊り上げ前状況



壁パネル吊り下し状況



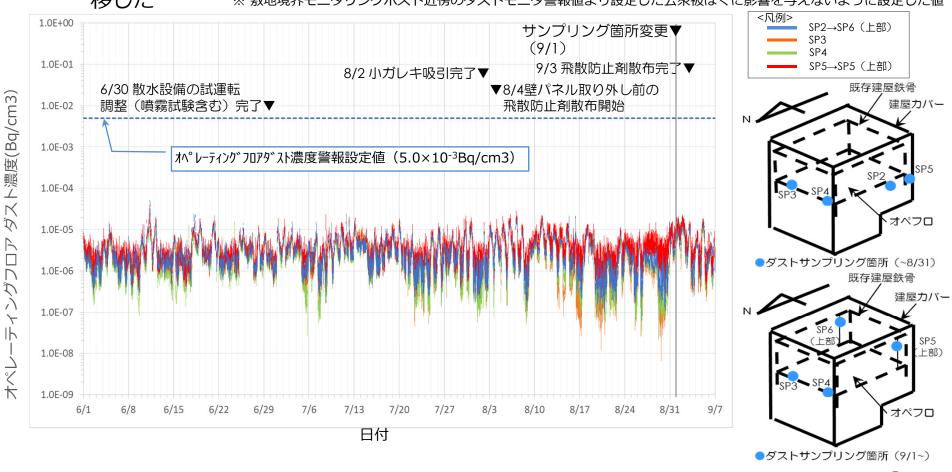
壁パネル吊り下し状況(拡大)

1号機建屋カバー解体工事の作業状況写真(2016年9月13日撮影)

オペレーティングフロアの空気中の放射性物質濃度



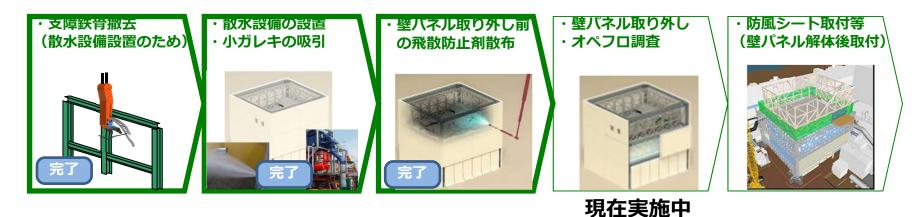
- オペレーティングフロアの各測定箇所における、2016年6月1日〜2016年9月7日 までの「空気中の放射性物質濃度」を以下のグラフに示す
- 各作業における空気中の放射性物質濃度
 - オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値※(5.0×10⁻³Bq/cm³)に比べ低い値で推移した
 ※ 敷地境界モニタリングポスト近傍のダストモニタ警報値より設定した公衆被ばくに影響を与えないように設定した値





■ 今後の建屋カバー解体工事の流れは、以下のとおり。なお、建屋カバー解体期間中、 定期的に飛散防止剤を散布(1回/月)する

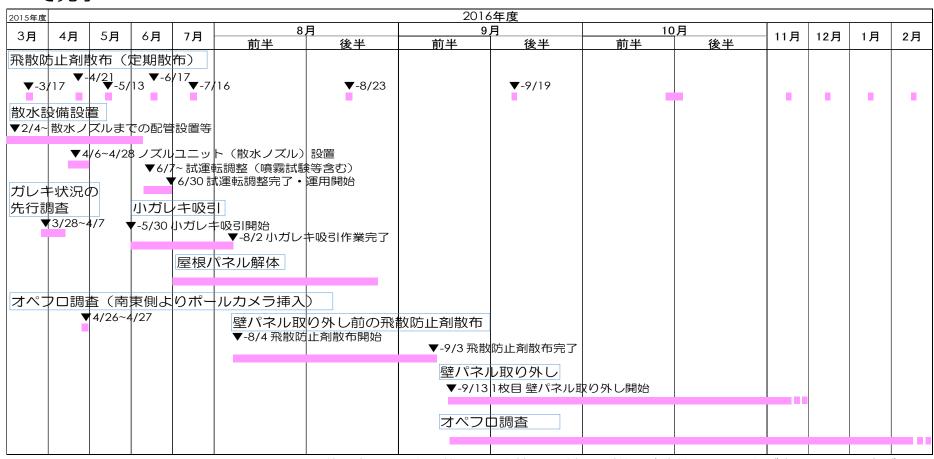




至近の建屋カバー解体スケジュール



- 5月30日より小ガレキ吸引を開始し、8月2日に小ガレキ吸引作業が完了
- 壁パネル取り外し前の飛散防止剤散布を8月4日より開始し、9月3日に壁パネル取り外し前の 飛散防止剤散布が完了
- 1枚目の壁パネル取り外しを9月13日より開始し、4枚目(9月26日)の壁パネル取り外しまで完了

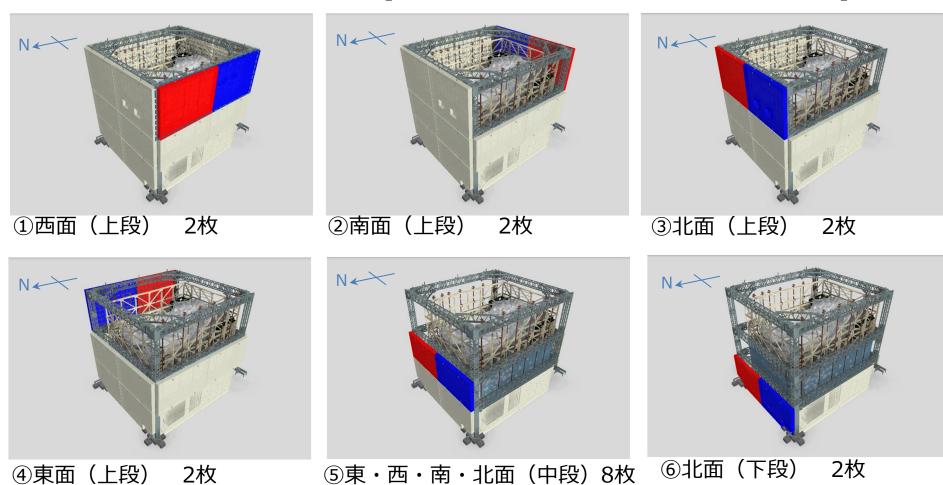


※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある

4



- 壁パネル取り外し期間は、約3ヶ月を予定
- 取り外すパネル枚数は全18枚 [最大サイズ 23m×17m、最大重量 約20t]



※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある

福島第一原子力発電所 1号機 壁パネル取り外し後のオペレーティングフロア 調査について

2016年9月29日



1.調査の概要 TEPCO

■ はじめに

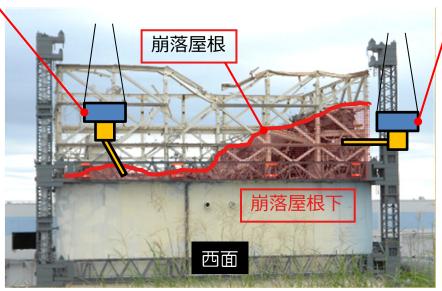
これまでのオペレーティングフロア(以下、オペフロ)調査に加え、壁パネル取り外しに合わせ以下の調査を行う。

- 調査内容は、これまで進めているオペフロ調査と同様。
 - ✓ 壁パネルを取り外し、崩落屋根側面からの調査(以下、側面調査)を行う。
 - ✓ 先行調査で適用性を確認した、コアカッターでの削孔とその孔からの調査 (以下、コア抜き調査)を行う。

コア抜き調査



コア抜き調査イメージ



建屋カバー建設中の状況写真(2011年)



側面調査イメージ



■調査内容

- ✓ ガレキ状況調査
- ✓ 放射線量率測定
- ✓ 空気中の放射性物質濃度測定
- ✓ ガレキの汚染状況調査・分析
- ✓ ダストの粒径分布調査・分析

これまでの調査内容と同様 P4~P7参照

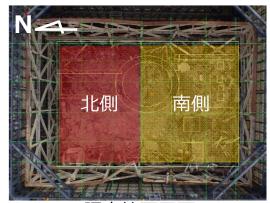
■ 調査範囲

崩落屋根下のガレキの状況を把握するため、これまでのオペフロ調査に加え以下の範囲の調査行う。

- ✓ 側面調査 崩落屋根南側の西・南面から調査を行う。
- ✓ コア抜き調査 側面調査が困難な、崩落屋根北側の調査を行う。

■:コア抜き調査範囲

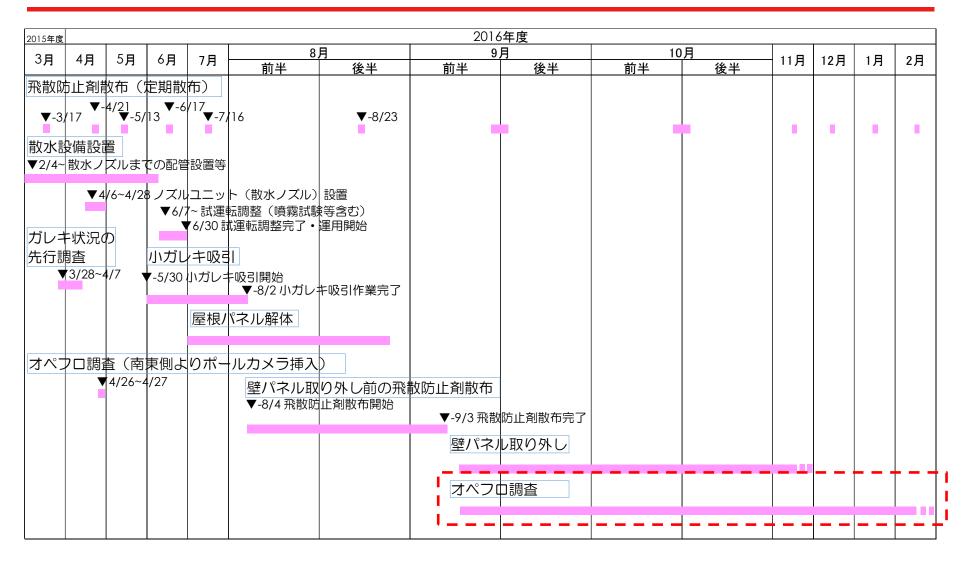
-:側面調査範囲



調查範囲平面

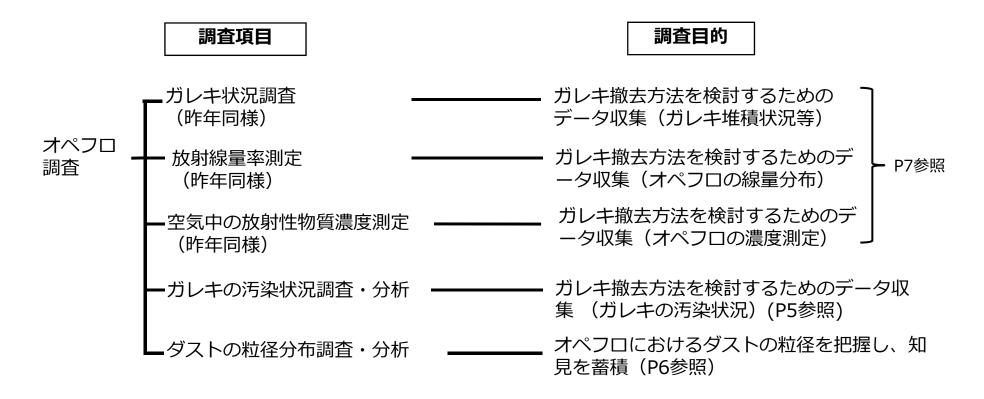
3.調査のスケジュール







- オペレーティングフロア(以下、オペフロ)のガレキ状況が把握できていないことから、 昨年10月~12月に、屋根パネルを2枚取り外し、その範囲についてガレキ状況調査、既存 鉄骨調査等を実施した
- 現在、昨年(10月~12月)と同様にオペフロの調査を進めているが、新たに「ガレキの汚染状況調査・分析」、「ダストの粒径分布調査・分析」を実施する



(参考)ガレキの汚染状況調査・分析



- 目 的ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集
- ■調査内容
 - → オペフロ数カ所のガレキを数gずつ採取 (採取場所は採取時にカメラで確認し、安全に採集できる箇所から採取)
 - 採取したガレキの表面汚染密度を分析
 - 上記から、オペフロの汚染の分布を推測
- ■調査方法
 - ガレキ採取機器を原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、崩落した屋根の上面、下面 のガレキを採取(数g)

(参考) ダストの粒径分布調査・分析

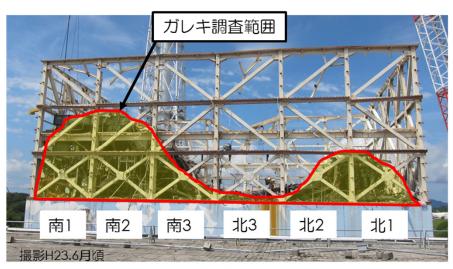


- 目 的 オペフロにおけるダストの粒径分布を把握し、知見を蓄積する
- ■調査内容
 - ダストの粒径分布ダストの粒径分布を確認する
- ■調査方法
 - ダストの粒径分布調査・分析クレーン吊りした粒径測定器でダストを集塵し分析する

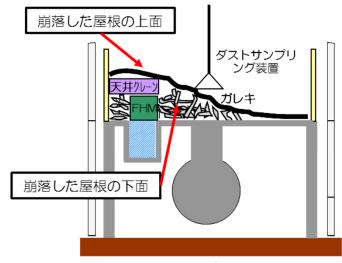
(参考) ガレキ状況調査等

TEPCO

- ■調査目的
 - ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集
- ■調査項目
 - ガレキ状況調査、放射線量率測定、空気中の放射性物質濃度測定
- ■調査方法
 - カメラを原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、ガレキ堆積状況などの撮影・測定
 - 崩落した屋根の裏側は、線量計付きのカメラを東面から挿入して、撮影・測定
 - ダストサンプリング装置を原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、空気中の放射性物質濃度を測定等



東側立面



原子炉直上のダスト濃度測定

※FHM:燃料取扱機



2号機燃料取り出しに伴う周辺ヤード整備工事 の進捗について

2016年9月29日



東京電力ホールディングス株式会社

1. 工事概要

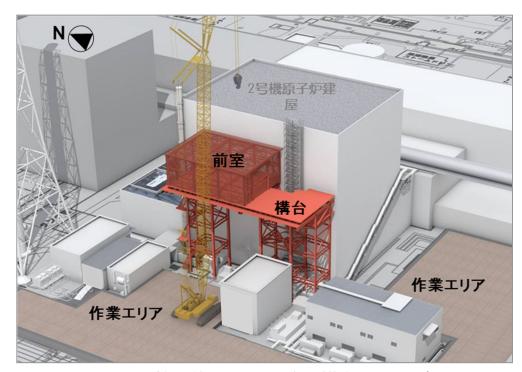


■目的

燃料取り出し用架構構築や燃料取り扱い設備設置に必要となる大型重機等の作業工 リアを確保するため、原子炉建屋周辺のヤード整備を実施する。

■実施概要

・原子炉建屋周辺の干渉物解体撤去、路盤整備、西側構台設置



ヤード整備後の原子炉建屋構台イメージ

2. 工程および作業内容



<工事工程>

周辺ヤード整備工事の工事工程を下記に示す

	2015年度(平成27年度)						2016年度(平成28年度)							2017年度								
	9以前	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
建屋解体																			<u> </u>	K		
定注所所																				<u> </u>		
四夕 舟公 李夕 /土																						
路盤整備																						
西側構台																						
設置																						

く現在の作業内容>

【周辺建屋解体工事】

・解体予定7棟中6棟完了(飛散防止剤散布・散水共)

【路盤補強整備工事】

・路盤砕石敷込 : 88%完了(1,450m2/1,650m2)

・アスファルト舗装:65%完了(1,075m2/1,650m2)

【西側構台設置工事】

・構台設置に向けて、鉄骨を地上でユニット化するヤード(地組ヤード)を整備に

※ 解体予定建屋のうち残りの一棟は、周辺工事との調整により解体実施時期を調整中

3. 現在の現場状況

TEPCO

- ■2号機原子炉建屋からの燃料取り出し に向けた周辺ヤード整備として、現 在は西側の路盤整備を実施中 (写真①、写真②)
- ■地組ヤードにて、西側構台設置に向けた鉄骨のユニット化のための架台整備中(写真③)
- ■西側構台建方用のクレーンを組立て 中(写真④)



2号機原子炉建屋周辺状況(2016年9月10日撮影)



写真① アスファルト舗装



写真② 40mm鉄板敷設



写真③ 地組ヤード整備 (2号機タービン建屋東側)



<u>写真④ クレーン組立</u> (4号機原子炉建屋西側)

福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋 オペレーティングフロア遮へい工事の進捗状況

2016年9月29日



東京電力ホールディングス株式会社

1. オペレーティングフロアの遮へい体設置計画

TEPCO

- 遮へい体は、大型・補完・構台間の3種類に分類する。
- 設置方法について、補完・構台間の一部はオペフロ有人作業にて実施するが、その 他の補完・構台間および大型はクレーン遠隔操作(オペフロ無人化)にて実施する。



凡例	厚さ
Α	鉄板250mm
D1~3	鉄板200mm
Е	鉄板150mm
D4	鉄板100mm
B/C	鉄板65mm
G	鉛毛マット16枚重ね ※鉛毛マット下地材:鉄板32mm ※図中①:下地材+鉛毛マット 図中②:下地材のみ 下地材の下に鉄板250mm敷設
F	鉛板マット16枚重ね
	鉄板70mm(縦方向設置)
	大型遮へい体

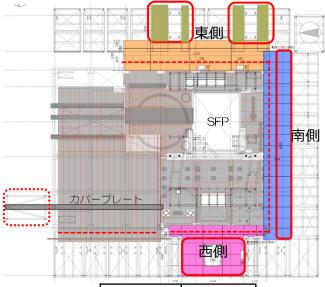


凡例	材質
	鉄板

有人作業による設置箇所(隙間5~20cm箇所) 材質:鉛板マット

有人作業による設置箇所(チャンネル着脱器上部) 材質:鉛毛マット

補完遮へい体



凡例	厚さ		
東側	鉄板65mm		
東側	鉄板22mm		
西側	鉄板28mm		
南側	鉄板50mm		

有人作業箇所(覆工板撤去)

---- 有人作業箇所(既設手摺撤去)

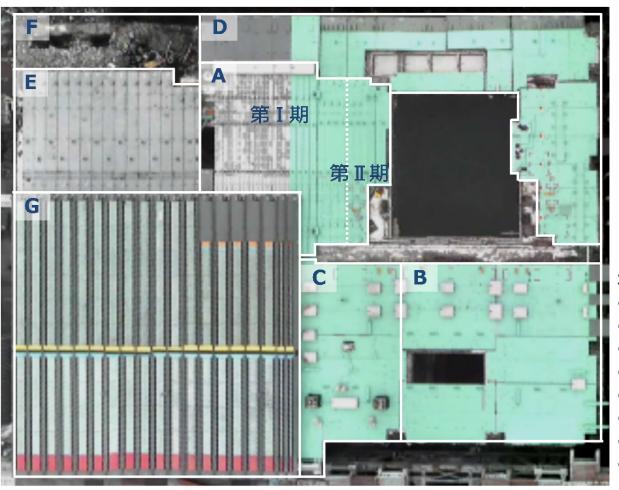
有人作業箇所(G工区北側架構接続)

構台間遮へい体

2. 遮へい体設置工事の進捗状況



- 2016年9月20日時点での遮へい体設置進捗を示す。
 - ✓ 大型遮へい体はF工区を除き設置完了





大型遮へい体の設置期間

• A工区第 I 期: '16.4.12~4.22(完了)

A工区第Ⅱ期: '16.7.29~9.7 (完了)

• B工区 : '16.7.13~7.25 (完了)

• C工区 : '16.7.11~8.4 (完了)

• D工区 : '16.7.27~8.11 (完了)

● E工区 : '14.4.4~4.7 (完了)

F工区 : '16.11頃~

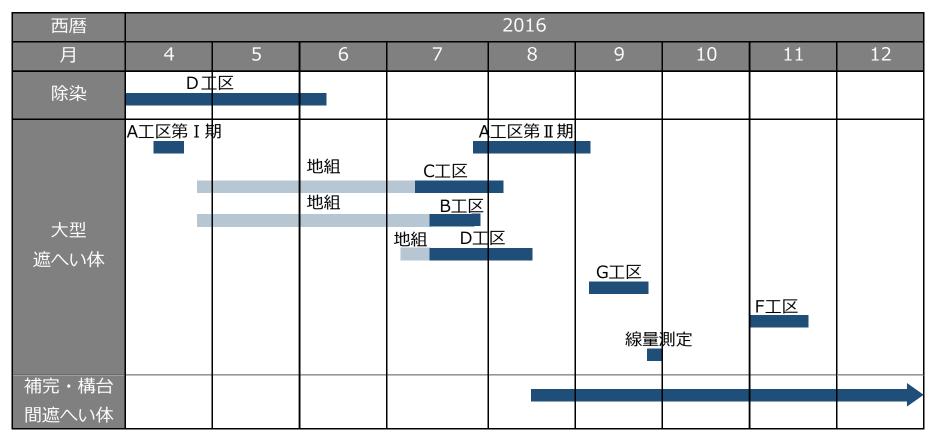
• G工区 : '16.9.9~9.20 (完了)

遮へい体設置状況(撮影日:2016年9月20日)

3. 今後のスケジュール



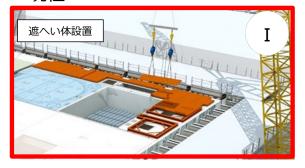
- 10月以降は、大型遮へい体 F 工区と補完・構台間遮へい体を設置する。
- 遮へい体設置完了時期は2017年初め頃を予定している。



他作業との干渉等により、工程は変更になる可能性がある

【参考】燃料取り出し用力バー・燃料取扱設備等の設置手順イメージ **TEPCO**

現在







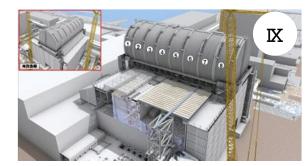












1、3号機飛散防止剤散布実績及び予定

2016年9月8日



東京電力ホールディングス株式会社

1.定期散布



		1号機	3号機							
B	的	オペレーティングフロア(以下、オペフロ)上へ飛散防止剤を定期的に散 布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。								
頻	度	1回]/月							
標準間	放布量	1.5L/ı	m以上							
濃	度	1/	10							
散布	範囲	PN	PN (八例) アン : 散布範囲 約45m SFP (水あり) 約35m オペフロ 開口部							
散布	面積	1,234㎡	60m²							

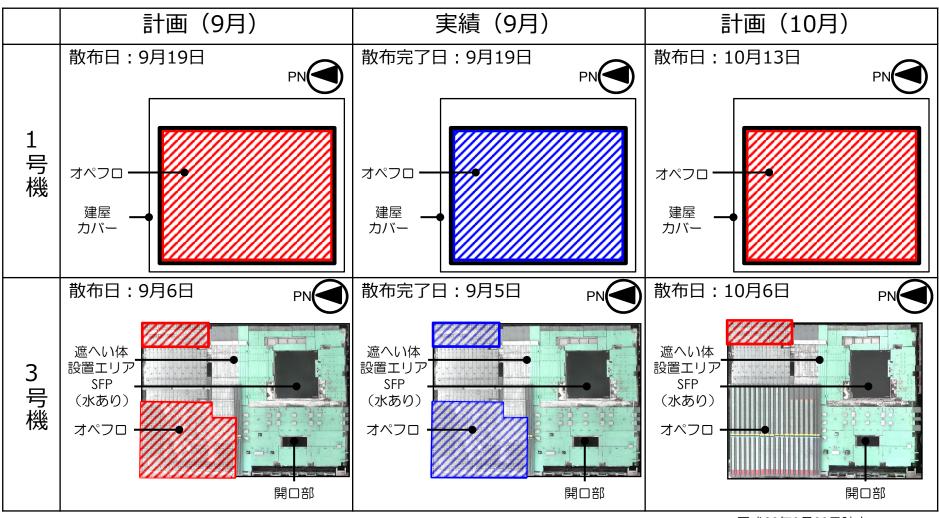
2.作業時散布



	1号機	3号機								
目的	オペフロ上での(建屋カバー解体やM 散布し、ダストの飛散を抑制することを	徐染等)作業に応じて、飛散防止剤を を目的とする								
標準散布量	1.5L/ı	1.5L/㎡以上								
濃度	1/	10								
散布対象 作業	・屋根パネル外し ・支障鉄骨撤去 ・壁パネル外し 等	・遮へい体干渉物撤去 等								

3.定期散布の実績及び予定





【凡例】 222: 計画散布範囲 1990: 実績散布範囲

平成28年9月28日時点

4.作業時散布の実績及び予定(1号機)



									当該週の散布範囲	
	日	21(日)	22 (月)	23(火)	24 (水)	25 (木)	26(金)	27 (土)	PN PN	
	散布対象作業	-	-	-	壁パネル外し	壁パネル外し	壁パネル外し	-		
	散布面積合計(m2)	_	-	_	1890	1890	2079	-		
	平均散布量(L/m2·回)	-	-	_	1.6	1.6	1.5	-		
	連続ダストモニタの計測値	1.43E-4 (最大)	1.80E-4 (最大)	1.71E-4 (最大)	1.52E-4 (最大)	1.52E-4 (最大)	2.43E-4 (最大)	1.92E-4 (最大)	24~26日	
8月	(Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)						
0,1	日	28 (日)	29(月)	30(火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	PN PN	
	散布対象作業	-	壁パネル外し	-	壁パネル外し	壁パネル外し	壁パネル外し	壁パネル外し		
	散布面積合計(m2)	_	1323	_	567	2079	1701	1701		
	平均散布量(L/m2・回)	ı	1.5	ı	1.8	1.5	1.5	1.5	29日,	
	連続ダストモニタの計測値	2.46E-4 (最大)	1.78E-4 (最大)	1.96E-4 (最大)	2.03E-4 (最大)	1.57E-4 (最大)	2.11E-4 (最大)	2.24E-4 (最大)	212	
	(Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	31~3🗎					
	日	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)		
	散布対象作業	I	_	ı	_	-	-	-		
	散布面積合計(m2)	İ	-	ı	_	_	-	-	-	
	平均散布量(L/m2・回)	_	-	=	_	_	-	-		
	連続ダストモニタの計測値		1.38E-4 (最大)	1.33E-4 (最大)	1.66E-4 (最大)	1.54E-4 (最大)	2.81E-4 (最大)	2.25E-4 (最大)		
	(Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)						
	Ε	11 (日)	12 (月)	13(火)	14 (水)	15 (木)	16(金)	17 (土)		
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-		
	散布面積合計(m2)	ı	-	ı	-	-	-	-	-	
	平均散布量(L/m2・回)	-	-	-	-	_	-	-		
	連続ダストモニタの計測値	2.48E-4 (最大)	1.94E-4 (最大)	1.82E-4 (最大)	1.77E-4 (最大)	[1.66E-4 (最大)	【3.05E-4 (最大)	2.09E-4 (最大)		
9月	(Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	8.91E-7 (最小)	9.02E-7 (最小)	ND (最小)		
	日	18 (日)	19(月)	20(火)	21 (水)	22 (木)	23(金)	24 (土)		
	散布対象作業	-	-	-	_	-	-	-		
	散布面積合計(m2)	İ	1	1	-	_	-	-	_	
	平均散布量(L/m2・回)	-	-	-	-	_	-	-		
	連続ダストモニタの計測値	1.85E-4 (最大)	2.09E-4 (最大)	2.23E-4 (最大)	1.99E-4 (最大)	2.27E-4 (最大)	2.16E-4 (最大)	2.48E-4 (最大)		
	(Bq/cm3) **1	ND (最小)	1.10E-6 (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)		
	日	25(日)	26(月)	27(火)	28 (水)	29 (木)	30(金)	1 (土)		
	散布対象作業		_	-	_	_	_	-		
	散布面積合計(m2)	1	_	1	_	_	-	_	=	
	平均散布量(L/m2・回)	_	-	_	-	_		-		
	連続ダストモニタの計測値	2.36E-4 (最大)	2.41E-4 (最大)	2.57E-4 (最大)	- (最大)	- (最大)	- (最大)	- (最大)		
	(Bq/cm3) *1	2.12E-6 (最小)	8.91E-7 (最小)	6.86E-7 (最小)	- (最小)	- (最小)	- (最小)	- (最小)		

※1 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出

平成28年9月28日時点

4.作業時散布の実績及び予定(3号機)



									当該週の散布範囲
	日	21 (日)	22 (月)	23(火)	24(水)	25 (木)	26 (金)	27 (土)	
	散布対象作業	_	_	-	-	_	_	-	
	散布面積合計(m2)	_	_	_	-	_	-	_	-
	平均散布量(L/m2・回) ^{※1}	-	-	_	1	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値			2.53E-5 (最大)		2.46E-5 (最大)		2.11E-5 (最大)	
8月	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	
0, 1	B	28 (日)	29(月)	30(火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	
	散布対象作業	_	_	_	-	_	_	_	
	散布面積合計(m2)	_	-	-	-	-	-	_	_
	平均散布量(L/m2·回) ^{※1}	_	-	_	_	_	_	_	
	連続ダストモニタの計測値			4.92E-5 (最大)		4.21E-5 (最大)	3.48E-5 (最大)	3.46E-5 (最大)	
	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	
	B	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	
	散布対象作業	_	_	_	-	_	_	_	
	散布面積合計(m2)	_	_	_	-	_	_	_	-
	平均散布量(L/m2・回) ^{※1}	-	-	-	-	-	-	_	
	連続ダストモニタの計測値						2.96E-5 (最大)	3.51E-5 (最大)	
	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	
	日	11 (日)	12(月)	13(火)	14 (水)	15 (木) 16 (金)		17 (土)	
	散布対象作業	_	_	_	-	_	-	-	
	散布面積合計(m2)	-	-	_	_	-	_	_	_
	平均散布量(L/m2・回) ^{※1}	-	-	_	Í	Ī	-	-	
	連続ダストモニタの計測値		2.92E-5 (最大)	3.53E-5 (最大)		3.89E-5 (最大)	4.70E-5 (最大)	3.12E-5 (最大)	
9月	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	
3,3	日	18 (日)	19(月)	20(火)	21 (水)	22 (木)	23(金)	24 (土)	
	散布対象作業	_	_	-	-	_	-	-	
	散布面積合計(m2)	-	-	-	ı	-	-	_	_
	平均散布量(L/m2・回) ^{※1}	-	-	-	ı	-	-	_	
	連続ダストモニタの計測値		3.12E-5 (最大)	2.48E-5 (最大)	4.28E-5 (最大)	3.08E-5 (最大)	3.76E-5 (最大)	2.52E-5 (最大)	
	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{**3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	
	日	25 (日)	26(月)	27(火)	28 (水)	29 (木)	30(金)	1 (土)	
	散布対象作業	_	_	_	-	_	-	-	
	散布面積合計(m2)	-	-	-	-	-	_	-	-
	平均散布量(L/m2・回)**1	-	-	-	_	_	_	-	
	連続ダストモニタの計測値			3.36E-5 (最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	
	(Bq/cm3) **2	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	ND ^{※3} (最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	
N/ 1	平均散布量は作業前、	佐業後に分けて 司事	t ×2 主司	の連続ダストモニタ	是长时(市/土)市表记(市)_不烩山		平成28年9月28日時点

※1 平均散布量は作業前、作業後に分けて記載 ※2 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値

※3 ND=不検出

平成28年9月28日時点

【1号機原子炉建屋カバー解体工事】

- ■8月25日(木)~9月28日(水)の主な作業予定
 - ・ 飛散防止剤の定期散布
 - ・ 壁パネル取り外し前飛散防止剤散布
 - ・ ダストサンプリング
 - ・ 壁パネル取り外し
 - オペフロ調査

□今月



全景(北西面) 撮影: H28.9.19

□作業進捗



壁パネル取り外し状況 (西面) 撮影: H28.9.16

- ■9月29日(木)~10月26日(水)の主な作業予定
 - ・ 飛散防止剤の定期散布
 - ダストサンプリング
 - ・ 壁パネル取り外し
 - ・ オペフロ調査

■備考

・なし

以上

3号機原子炉建屋オペフロ遮へい体設置工事

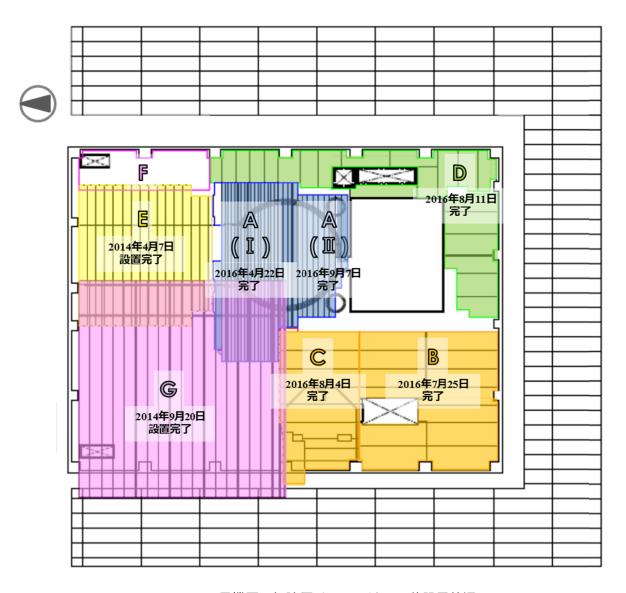
■ 9月の主な作業実績

▶ 補完遮へい体等設置:2016年9月6日~

▶ G 工区遮へい体設置:2016年9月9日~同年9月20日

■ 10月の主な作業予定

▶ 補完遮へい体および構台間遮へい体等設置



3号機原子炉建屋オペフロ遮へい体設置状況

(2016年9月29日時点)

使用済燃料等の保管状況

		保管体数	(体)				
保管場所	使用済燃料プール		新燃料 貯蔵庫		取出し率	(参考) H23.3.11時点	備考
	新燃料	使用済燃料	新燃料	合計			
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	52	514	0	566	0.0%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・H23.3.11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・H23.3.11時点の体数は炉内含む・使用済燃料プール保管新燃料のうち180体は4号機新燃料
1~6号機	546	4,223	230	4,999	21.3%	6,354	

保管場所		保管体数(体)		保管率	(参考)	備考	
休日物川	新燃料	使用済燃料	合計	休日午	保管容量		
キャスク仮保管設備	0	1,412	1,412	48.2%	2,930	キャスク基数28(容量:50基)	
共用プール	24	6,702	6,726	98.9%		ラック取替工事実施により当初保 管容量6,840体から変更	

		保管体数(体)				
	新燃料 使用済燃料 台					
福島第一合計	800	12,337	13,137			

